

今年、ユーザーに最も支持されたメディアを表彰する「LINEメディア賞」を発表！
「LINEジャーナリズム賞」には、朝日新聞withnews『「DASH村」人が住めなくなって10年、春には学校も…時計は止まったまま』

2021.12.09 メディア関連サービス

ニュースの祭典「LINE NEWS AWARDS 2021」にて発表

LINE株式会社（本社「東京都新宿区、代表取締役社長「出澤 剛」）は、芸能・文化・スポーツ・音楽など各分野でNEWSになったその年を彩る“話題の人”を表彰する「話題の人賞」、社会課題を工夫して伝えた“記事”を表彰する「LINEジャーナリズム賞」、LINEユーザーに支持された“メディア”を表彰する「LINEメディア賞」をLINE NEWSが独自の基準で選出・表彰する、NEWSの祭典「LINE NEWS AWARDS 2021」を本日開催し、同アワードにおける「LINEメディア賞」および「LINEジャーナリズム賞」を発表いたしましたので、お知らせいたします。

※「話題の人賞」「NEXT NEWS賞」の受賞者については、こちらをご参照ください：<https://linecorp.com/ja/pr/news/ja/2021/4004>

※「LINE NEWS AWARDS 2021」特設ページ：<https://news.line.me/newsawards/2021/>



■“社会課題を工夫して伝えた”記事を表彰する「LINEジャーナリズム賞」では、朝日新聞withnewsの記事が受賞

LINE NEWSで2021年に配信された300万本を超える記事の中から、記事閲覧数・ユーザーのアクションなどをベースに、「LINEで社会課題を工夫して伝える」という観点に基づき独自に選出した10記事の中から、特に優れた1記事を表彰する「LINEジャーナリズム賞」は、メディアだけではなく優れた記事そのもの、そしてその記事を書いた方個人に焦点を当てようと、2019年より実施しております。

元TBS報道キャスターで白鷗大学特任教授の下村健一氏、東京工業大学リベラルアーツ研究教育院准教授の治部れんげ氏、ウェブメディア「DANRO」編集長の亀松太郎氏、NPO法人自殺対策支援センターライフリンク代表の清水康之氏を特別アドバイザーに迎えた今年の「LINEジャーナリズム賞」は、朝日新聞withnews・三浦英之さん（記者）、丹治翔さん（編集）の『「DASH村」人が住めなくなって10年、春には学校も…時計は止まったまま』が受賞いたしました。

LINEジャーナリズム賞 受賞記事

「DASH村」人が住めなくなって10年、春には学校も…時計は止まったまま

朝日新聞withnews



かつて「DASH村」として親しまれた場所が原発事故で「帰れない村」となって10年。「テレビの中のDASH村」ではなく「旧津島村」に生きる人々の実情を丁寧に記し、ドローンによる空撮動画なども挿入され、現地の状況を立体的に伝える記事となっています。

受賞記事はこちらからご覧いただけます：<https://news.line.me/newsawards/2021/#media>

LINEメディア賞

LINE MEDIA AWARDS

■LINEユーザーに支持された“メディア”を表彰する「LINEメディア賞」では婦人公論.jpと女性自身が初受賞

新聞社やテレビ局、ファッション誌やビジネス誌など370以上のメディア*が厳選したニュースを配信する「LINEアカウントメディア」。参画メディアを13ジャンルに分け、各メディアの配信に対するユーザーの満足度を、独自の指標で「エンゲージメントランク」としてランキング化。1年を通して、各ジャンルで特に高い支持を得たメディアを表彰いたしました。

記事単体のアクセス数ではなく、ユーザー満足度を基にメディアを表彰し、アクセス数に偏重しないコンテンツ流通が広がることを目指しています。

*：2021年11月時点／LINE MOOK および自社媒体含む

女性部門の「婦人公論.jp」は参画から約1年半で初受賞、芸能・社会部門の「女性自身」は2015年に参画以来の初受賞となりました。また、ニュース報道部門の「朝日新聞デジタル」は2年ぶり4回目、ビジネス・テック部門の「ハフポスト日本版」は4年ぶり2回目の受賞となりました。

受賞媒体のコメントはこちらからご覧いただけます <https://news.line.me/newsawards/2021/#linemedia>

2021年LINEメディア賞 受賞媒体

趣味・暮らしカテゴリー



モノ・ファッション部門
Begin NEWS



グルメ・レジャー部門
東京バーゲインマニア



暮らし・学び部門
ママスタ



女性部門
婦人公論.jp



趣味部門
ベストカーWeb



カルチャー部門
Japaaan

ニュースカテゴリー



ニュース報道部門
朝日新聞デジタル



地方メディアI部門
茨城新聞クロスアイ



地方メディアII部門
下野新聞



地方メディアIII部門
秋田魁新報



芸能・社会部門
女性自身



ビジネス・テック部門
ハフポスト日本版



スポーツ部門
GDOゴルフニュース

*ダイジェスト配信が週3回以上、かつ運用期間が3カ月以上のメディアが対象（自社媒体除く）。

*各メディアにおける、ユーザーアクティビティ（回遊率やクリック率などの能動的アクション）をLINE独自に指標化し、ユーザー満足度として算出

*地方メディア部門は、各メディアが所在するエリアの規模によってⅠ～Ⅲ部門に分類

また、各部門の上位5媒体は以下の通りです。

2021年LINEメディア賞 上位5媒体

趣味・暮らしカテゴリー

モノ・ファッション部門

- 1  **Begin NEWS**
- 2  **fashion trend news**
- 3  **GQP**
- 4  **ゲットナビ**
- 5  **HOUYHNHNM**

グルメ・レジャー部門

- 1  **東京バーゲンマニア**
- 2  **関西をもっと楽しむanna (アンナ)**
- 3  **Lmaga.jp ニュース**
- 4  **枚方つーしん**
- 5  **Kiss PRESS**

暮らし・学び部門

- 1  **ママスタ**
- 2  **サンキュ!**
- 3  **ベビーカレンダー**
- 4  **LDK暮らしのベストアイディア**
- 5  **RoomClip mag**

女性部門

- 1  **婦人公論.jp**
- 2  **Web eclat**
- 3  **Domani NEWS**
- 4  **LDK the Beautyベストコスメ**
- 5  **ハルメク**

趣味部門

- 1  **ベストカー Web**
- 2  **乗りものニュース**
- 3  **ダ・ヴィンチニュース**
- 4  **くるまのニュース**
- 5  **レスポンス**

カルチャー部門

- 1  **Japaaan**
- 2  **MTV NEWS**
- 3  **ステージナタリー**
- 4  **4Gamer**
- 5  **マグミクス**

ニュースカテゴリー

ニュース報道部門

- 1  **朝日新聞デジタル**
- 2  **共同通信**
- 3  **時事通信ニュース**
- 4  **毎日新聞**
- 5  **NHK NEWS**

地方メディアⅠ部門

- 1  **茨城新聞クロスアイ**
- 2  **埼玉新聞**
- 3  **ちばとび&千葉日報**
- 4  **神戸新聞NEXT**
- 5  **神奈川新聞**

地方メディアⅡ部門

- 1  **下野新聞**
- 2  **上毛新聞**
- 3  **岐阜新聞**
- 4  **沖縄タイムス**
- 5  **琉球新報**

地方メディアⅢ部門

- 1  **秋田魁新報**
- 2  **福井新聞**
- 3  **佐賀新聞LIVE**
- 4  **KSB 香川ニュース**
- 5  **山形新聞**

芸能・社会部門

- 1  **女性自身**
- 2  **週刊新潮×デイリー新潮**
- 3  **NEWSポストセブン**
- 4  **週刊女性PRIME**
- 5  **Ti テックインサイト**

ビジネス・テック部門

- 1  **ハフポスト日本版**
- 2  **PRESIDENT**
- 3  **Jタウンネット**
- 4  **東洋経済オンライン**
- 5  **アスキー**

スポーツ部門

- 1  **GDOゴルフニュース**
- 2  **阪神Vデイリー**
- 3  **AUTOSPORTweb**
- 4  **DUNKSHOOT**
- 5  **サッカーダイジェストWeb**

過去5年間の受賞メディア一覧： <https://lineaccountmedia.com/n/n4a14cc0c2c25>

表彰ジャンル別LINEアカウントメディア参画メディア一覧： <https://lineaccountmedia.com/n/n68156ea9afa9>

「LINE NEWS AWARDS 2021」特設ページ： <https://news.line.me/newsawards/2021/>

※2021 年 12 月 31 日（金）まで「話題の人賞」「NEXT NEWS賞」表彰式のアーカイブ配信をご覧くださいませ。

※「LINEジャーナリズム賞」「LINEメディア賞」表彰式のアーカイブ配信はございません。

LINE では、今後も様々な取り組みを通じてユーザーにとって価値のある情報接点を提供するとともに、メディア各社との連携を強化することで、コミュニケーションプラットフォームとしての更なる成長・拡大を図ってまいります。

<LINE NEWSについて>

スマートフォン時代の新しいニュースの形を追求する「LINE NEWS」は、7,700万人^{*1}の月間利用者数を擁し、月間PV数は154億^{*1}を突破しております。また、1,100を超えるパートナーメディアとともに、1日10,000件以上^{*2}のコンテンツを7,700万人のユーザー一人ひとりにパーソナライズし配信する、国内最大規模のコンテンツプラットフォームとして成長を続けております。

*1：2021年8月時点 *2：2021年6月時点